

国分寺ふるさと会

(平成27年12月)
第165号

国分寺市にふるさとをつくる会 会報

広報委員会委員長 前島 征武

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

ホームページは、

・ npo-kokubunjifurusato.jp/ または

・ 国分寺市にふるさとをつくる会

で検索ください。

教育基本法と自然塾での出来事

自然塾リーダー 伊達 人教

指導者養成口座で、教育基本法を学習した。第11条で、「校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、児童、生徒及び学生に懲戒を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。」と定められている。そこで、思い出したことがあった。

一つは、ある日の自然塾で、お子さんと保護者と歩いていた時、お子さんが虫をつかまえて、手足を削いでしまった。私は虫を持っていた手をつねった。その子はビックリした顔で痛いと言った。私はその子と視線を合わせて、「虫さんはもっと痛かったと思うよ」とささやいた。お子さんは静かにうなずいてくれた。

もう一つは、小学生の頃、拳骨の中指で、額をガツンと殴る先生がいた。私も数回その鉄拳を受けたが、それがものすごく痛かった。なんで鉄拳を受けたか忘れたが、だぶん授業中、悪ふざけでもしていたのだろう。ある日、親に鉄拳の話をしたら、親からも又叱られてしまった。当時は親も先生に敬意を払っていたし、生徒も悪さをしたら、制裁を受けるのは当然であると認識していたように思う。そこで先ほどの、教育基本法だが、私も先生も、教育基本法に抵触した行いをしたことになる。もし保護者が傍にいないと、体罰をした事実だけを問題にされれば、事は少し面倒なことになる。

私も保護者が傍にいたので、そういう行動が取れたし、保護者とも、そのことについて話ができたが、この行為が正しい行為であったか、もっと他の方法があったのではないか。でも、悪いさをしたら、制裁を受けて当然だと認識させるのも教育ではないのかと考えさせられた。でも、そこで、もう一つ思い出した。私も虫にいたずらをしていたことを。

ノーベル賞の二人

自然塾リーダー 嶋崎 猛

今年もまた二人の日本人がノーベル賞を受賞しました。大村智、北里大学名誉教授が整理学、医学賞を、梶田隆章東大宇宙研究所長が物理学賞を、それぞれ受賞しました。お二人の今回の受賞の共通点は、「自然界の現象」を対象にした研究であることだと思います。

大村先生は、いつもポリ袋とスプーンを持ち歩き、各地の土地を採取して、それを培養して、有望菌を採取して、寄生虫を原因とするアフリカの感染症治療薬を完成させ、多くのアフリカの人々の命を救われました。

梶田先生は、「ニュートリノ振動」を世界で初めて捉え、ニュートリノに質量があることを立証されました。この一連の発見に至ったのは、2002年のノーベル賞・物理学賞を受賞した小柴昌秀先生のつくり上げた「カミオカンデ」観測装置を使った大規模装置も、日本人の技術力の高さが貢献しています。

私は、思うに日本人は昔から、自然を信仰する心を持っていることが、こういう偉業につながっていると信じています。私たちは、もっと大自然を見つめ、大自然に感謝し、この大自然を守りましょう。

防災の体験学習

防災推進の街づくり仲間の会

仲間づくり副院長 中尾 明長

11月22日(日)に研修委員会の呼びかけに応じて江東区有明3丁目の防災体験学習施設「そなエリア東京」を8名の仲間と訪問しました。

タブレット端末を使って直下地震発生から自力避難し、支援体制が整うまでの72時間を生き抜く知恵をクイズ方式で授かるというシステムです。展示物や係員のサポートもあり、更に日頃から防災に一層の関心を持って学び、機会があれば積極的に知識を増やし、体験を繰り返す必要を感じてきた次第です。この施設は東京臨海防災公園の広大な敷地の一角に有って、最寄駅はりんかい線の国際展示場駅、またはゆりかもめの有明駅です。無料ですし大人は勿論学生の団体も来ています、おやこや家族も多数参加しています。

自然と人が

共生していく社会づくり

ふるさとの会 梶山ななえ

子供は大人を見て育っていきます。子供に起きている問題は、大人がその原因を作っているのだと思います。

現代の社会の中で、大人は常に時間に追われて忙しく動き回り、1分1秒でも早く・・・と待つことが苦手になっています。そしてインターネットの世界では、自分の目の前の人やモノに対してゆっくり時間をかけて向き合おうとしません。そんな大人の姿を見ている子供達。忙しい大人の生活リズムに、無理やり合わせなくてはならない子供達。本当は、ゆっくりのびのびと、心をからっぽにして、自然の中で空を眺めたり、雲を見て想像力を膨らませたり、樹木や草花が生み出す色や香りの世界を楽しんだりして五感をフル活用し、時間から解放される。そんな風に生きていけるはずですよ。

それは大人も同じ。もっと積極的に大人も子供も一緒に自然の中に飛び込んで、命ある樹木達と触れ合い、自然の生み出す音を聞き、生きている喜びを感じていくことが出来る社会にしていくべきだと思います。

柴又七福神で開運さんぽ

参加者募集 (多摩に歩く会)

今年も恒例の「七福神めぐり」からのスタートです。(雨天決行)

【日時・集合場所】

平成28年1月7日(木) 8時30分

西国分寺駅南口噴水前

【行程】

西国分寺駅～京成高砂駅～観蔵寺からスタート、江戸川ウォーク～寅さん記念館～帝釈天参道を経て京成柴又駅にて15時頃解散予定

【参加費】900円(入館料含む)

【持ち物】昼食・飲物・雨具・敷物等

【申込締切】12月25日(金) 必着

往復葉書に参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、携帯番号、メールアドレスを明記し、

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪3-34-72
土田秀郎へ

【問合せ】042-323-7165

森の自然塾「探検隊」開催！！ 27年11月15日(日)

エックス山で大漁だ！魚釣り！

自然塾リーダー 長谷慎太郎
森の自然塾11月のプログラムはメンバー3人で力を合わせた「エックス山で大漁だ！魚釣り！」

「エックス山秋場所どんぐりコマ対決」・「森の宝石作り」と豪華3本立てです。山で魚釣りと思い自然の素材を使っの「魚釣り」が出来ないかと、脳みそをフル回転させながら考えました。そーだ！「ひっつき虫」を使って「葉っぱ」を魚に魚釣りが出来ればと、盛夏の中「ひっつき虫→オナモミ」探しの旅に出しましたが、オナモミがまったく見当たりません。オナモミ捜索隊を結成しやっと見つけた時は胸の高鳴りを覚えました。

色々な「紅葉魚」・「黄葉魚」・「緑葉魚」と子供達は思いおもいの自分の魚を作り、ブルーシートの池に放流し「魚釣り大会始め」の号令とともに竿が振られました。しかし、お隣どうして道糸が絡み合いお祭り騒ぎもありましたが歓声の中、優勝者の釣果は14匹と大漁でした。

これからもエックス山が人と自然のお宝の山であり続ける事を願っています。

秋の恵みと自然塾

自然塾リーダー 綿貫 清明

晩秋の雨上がりの朝に実施した「木の葉の魚釣り」「数珠球のアクセサリー作り」「ドングリ独楽相撲対決」は、どれも子供達に大好評でした。そればかりか、スタッフの大人達も一緒に楽しみました。十数名の子供達を囲んで、楽しそうな笑顔と歓声に包まれて、予定の2時間があっという間に過ぎました。それと言うのも今回の企画は、綿密な事前準備のもと、数多くのアイデアと工夫に溢れた内容だったからです。今回、子供達の取り組んだ作品作りは、色づいた木の葉、オナモミ、数珠玉、ドングリなど、いずれも「秋の自然の恵み」を素材としたものでした。このように自然体験をもとに、

子供達には「大自然の恵みの有り難さ」や「自然との共生の大切さ」を理解し、身に付けた人間に成長して欲しいと願っています。

秋の爽りで遊んじゃおう！

自然塾安全指導員 田中 由美子
11月の『探検隊』の活動は、「X山で大漁だ！魚釣り！」「森の宝石作り」「X山秋場所どんぐりコマ対決！」の3本立てでした。

天候が今ひとつで全て、プレハブ小屋での開催になりましたが、かえって制作に集中できたのではないかと思います。木の葉を使った魚作りや数珠玉とどングりを使ったアクセサリーは、どの子も集中して取り組んで楽しい作品ができました。オナモミを使った魚釣りは、全員で一斉に遊ぶ事ができて、応援する方も夢中になりました。どんぐりコマも勝敗に男女の差がなく楽しめて良かったと感じました。

ゲーム性を取り入れたプログラムは、参加する子供達も歓声上がり、好評だったと思います。

自然塾において、プログラム作りをしながら自分自身も大いに学ばせて頂いております。これからもよろしくお願いいいたします。

野川についてもっと知りましょう！

私たちは野川に関わる活動を行っています。

野川の小金井から世田谷に至る河川は整備されておりすが、国分寺市区域は未整備でした。

先ごろ「まちづくりと野川に関する懇談会」が2回にわたって開催され、計画が提示されました。そして先日「野川がつなぐ多様な生命」のシンポジウムが開催される等、野川に関する情報が度々発信されています。アンテナをはり情報収集に努めましょう。

(編集員回 白木昭憲)

12月の行事予定

- 7日(月) 野川準備会環境省協議 15:00 環境省
- 8日(火) 多摩に歩く会定例会 13:30 恋ヶ窪公民館
- 9日(水) 森の教室指導者養成講座 9:00 森の教室運営委員会 13:30 プレハブ会議室
- 10日(木) ふるさとの会理事会 14:00 恋ヶ窪公民館
- 12日(土) 幹事団体執行部会議 10:00 恋ヶ窪公民館 合同連絡会議 13:30 恋ヶ窪公民館 野川源流自然再生設立準備会 15:30 恋ヶ窪公民館 合同忘年会 18:00 庄や
- 19日(土) 日吉町町内会定例会 13:30 第五小学校ランチルーム
- 20日(日) 森の自然塾(参加者は9:30) 8:30 西恋ヶ窪緑地中央 環境ひろば 10:00 室内プール3階会議室 防災推進の街づくり仲間の会 14:00 定例会 第九小図書室
- 22日(火) 野川源流自然再生設立準備会 13:30 恋ヶ窪公民館
- 28日(月) 会報配布準備(印刷は13:30) 14:00 恋ヶ窪公民館

28年1月

- 7日(木) 多摩に歩く会「柴又七福神」 8:30 西国分寺駅南口噴水前
- 8日(金) 環境部動植物調査 10:00 姿見の池
- 9日(土) 幹事団体執行部会議 10:00 恋ヶ窪公民館 合同連絡会議 13:30 恋ヶ窪公民館 野川源流自然再生設立準備会 15:30 恋ヶ窪公民館

環境まつりにお出かけください！

日時：12月7日(日)10時～14時
場所：国分寺清掃センター(中庭)
催事：清掃センター見学
フリーマーケット
JA野菜産直
バルーンアートホッチのダンス
スタンプラリー他

<p>信州の自然を取入れています 建築コンサル (ふるさとの会会員無料相談) 賛助会員 文京区向丘1-5-7 (株)大気一級建築士事務所 電話 03-3812-6236 FAX 03-3812-6623</p>	<p>知事登録 般-24第118003号 一般建築お引受 田中工務店 八王子市美山町1847-1 電話 042 (651) 1285 FAX 同</p>	<p>エックスやま 本社はX山に位置します 自然環境保護に賛同 賛助会員 TEL 042-321-5441 国分寺市日吉町4丁目13番2 中央システム技研(株) 代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)</p>	<p>一賃貸マンションからホテル経営一 賃貸マンション1R～3LDK 貸事務所・貸店舗・月極駐車場 随時入居者募集 電話042(576)6656 FAX042(573)2474 〒185-0032 東京都国分寺市日吉町1-38-5 アメニティコウユマ第14ガーデン 株式会社 日吉興業</p>
---	---	---	--